

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください
また、必要時に読めるよう大切に保管しておいてください

第2類医薬品

**漢方製剤 かぜの初期・肩こり（乾式顆粒剤）
お湯に溶かして温服**

カ・コン・湯エキス顆粒H



かぜのひきはじめで、体が冷えて、背筋がぞくぞくするときに温服してください。
本品はお湯にきれいに溶けて、おいしく服用できる漢方薬です。お湯に溶かして熱いうちに服用されることをおすすめします。



使用上の注意

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパシー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

◎効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

◎用法・用量

次の量を食前または食間に熱湯に溶かして温服する。またはそのまま水かお湯にて服用する。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	1包	3回
7才以上15才未満	2/3包	
4才以上7才未満	1/2包	
4才未満	服用しないこと	

食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後

<用法・用量に関する注意>

1. 4才以上の幼小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
2. 用法・用量を厳守すること。
3. 溶かして服用するときは、熱湯を加えスプーンなどでかき混ぜて溶かし、早めに服用すること。
服用した後に溶け残りがある場合には、熱湯を加えてかき混ぜて溶かし、残らず服用すること。

◎成分・分量 1日量3包(1包4.0g)中

葛根湯エキス	4.25g			
カッコン	4.0g	マオウ	3.0g	ショウキョウ	1.0g
タイソウ	3.0g	ケイヒ	2.0g	シャクヤク	2.0g
カンゾウ	2.0g				
より製した乾燥エキス					

添加物：白糖、乳糖、D-マンニトール、ショ糖脂肪酸エステルを含有

◎保管及び取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
2. 小児の手の届かない所に保管すること。
3. 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
4. 1包を分割して服用した残りは、袋の口を二回折り返して保管し、2日以内に服用すること。



こんな症状の方におすすめします

- 汗ばんでいない、さらっとした肌の状態で、熱があって寒気がし、背筋がぞくぞくするようなかぜの症状に効果があります。頭痛や悪寒のあるときにも有効です。
- 肩こりや筋肉痛、パソコンなどの疲労からくる手や肩の痛みをやわらげます。背筋のこりにも有効です。
- 眠くなる成分は入っていません。運動なさる方や受験生の方なども安心して服用できます。

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願いします。

北日本製薬株式会社 〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉55

電話番号076-472-1011 受付時間9:00～16:30(土、日、祝日を除く)